

APP SETUP GUIDE

QR1 をアカウントに登録する（管理者暗証番号の設定）

KEYVOX で設定済みで届いた QR1 は、アカウントへの登録とペアリングが済んでいます。登録し直さず、12桁の管理者暗証番号をご自身の番号に変えるだけです。工場出荷のまま届いた場合（プラン B）は、KEYVOX Basic で QR1 をアカウント（組織）に登録し、管理者暗証番号を設定します。

MODELS
BCL-QR1 LE

DOCUMENT NO.
KV-A02

REVISED
2026年11月10日

WEB MANUAL

ABOUT THIS GUIDE

このマニュアルについて

KEYVOX で設定済みで届いた QR1 は、アカウントへの登録とペアリングが済んでいます。登録し直さず、12桁の管理者暗証番号をご自身の番号に変えるだけです。工場出荷のまま届いた場合（プラン B）は、KEYVOX Basic で QR1 をアカウント（組織）に登録し、管理者暗証番号を設定します。

アプリ設定　QR1 LE

目安時間

約10分

用意するもの

- スマートフォン

始める前に

- KEYVOX Basic にログインできること（KEYVOX サービスを申し込んだアカウント）
- QR1 の取り付けと電源が済んでいること
- 初期の管理者暗証番号（納品時のご案内に記載）と、新しく設定する12桁の番号

目次

— ご使用上の注意 4
01 管理者暗証番号について 5
02 届いた状態を確かめる 5
03 QR1 を登録する 6
04 管理者暗証番号を変える 9
05 管理者暗証番号を忘れたとき 10
付録 よくある質問 11

記号の見方

注意 必ず守ること

守らないと、故障・やり直し・思わぬ動作につながることがあります。

補足 知っておくと役立つこと

作業のコツや、状況によって変わる点を説明します。

図の青い部分

作業する人が行う動きと、注目する場所を青で示します。

手順は改良に合わせて更新しています。最新版は表紙の QR コード、または keyvox.co/manuals/qr1-register からご覧いただけます。

SAFETY & HANDLING

ご使用上の注意

安全に、長くお使いいただくための注意事項です。取り付けの前に必ずお読みください。

警告
守らないと、火災・感電・けがにつながるおそれがあります。

注意
守らないと、故障や、解錠できなくなる原因になります。

お願い
長く安心してお使いいただくために。

警告 安全のために必ず守ること

- 本体・AC アダプターを分解・改造・修理しないでください。
- 付属の AC アダプターと専用ケーブル以外は使わないでください。指定の電圧以外で使うと、発熱・故障の原因になります。
- 濡れた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。ケーブルを傷つける・無理に曲げる・重いものを載せることも避けてください。
- 煙が出る・異臭がする・異常に熱いときは、すぐに電源（AC アダプター・電池）を外し、サポートへご連絡ください。
- 電気錠・自動ドアの制御盤への配線は、電源を切った状態で、電気工事の知識のある方が行ってください。

注意 非常時の備え

- 電池切れ・停電・通信の不調・故障に備えて、物理鍵などの非常用の解錠手段を必ずご用意ください。物理鍵は室内に置いたままにせず、すぐ取り出せる場所で保管してください。
- 電気錠・自動ドアでは、解錠できなかった場合の解錠方法（非常用の解錠ボタンなど）を、メーカーまたは施工店と相談のうえご用意ください。
- 管理者暗証番号は第三者に知られないように管理し、初期の番号のまま使わないでください。

注意 設置する場所

- 仕様に記載の温度・湿度の範囲で、直射日光が当たらず、結露・氷結しない場所に設置してください。
- BR1・WD1 には防水性能がありません。屋内に設置するか、屋外では防水ボックスに収めてください。
- QR1 LE・BX1 は防水（保護等級5）ですが、水没や高圧洗浄には耐えません。BX1 の防水は扉を閉じた状態に限ります。
- Bluetooth・Wi-Fi は、金属の扉・コンクリートの壁・分電盤などで弱くなります。機器どうしは見通し 2m 以内を目安に設置してください。
- 電子レンジや他の無線機器の近くでは、通信が不安定になることがあります。

注意 電池について

- 新しい単三形アルカリ乾電池を使い、＋と－の向きを確かめて入れてください。
- 新旧の電池、種類やメーカーの違う電池を混ぜて使わないでください。交換するときは全部を同時に替えてください。
- 電池残量の通知が届いたら、早めに交換してください。長期間使わないときは電池を取り出してください。
- 液漏れした電池には素手で触れず、拭き取ってから新しい電池に交換してください。

お願い 日常のお手入れ

- 汚れは、乾いたやわらかい布か、水で薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布で拭いてください。
- シンナー・ベンジン・アルコールなどの溶剤や、研磨剤は使わないでください。表面や文字が傷みます。
- QR コードの読み取り窓とキーパッドは、汚れや水滴が付いたままにしないでください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

お願い ご利用にあたって

- ファームウェアとアプリは最新の状態でお使いください。動作の安定化や不具合の修正が含まれます。
- 機器を譲渡・廃棄するときは、アカウントから機器を削除し、初期化してください。
- 廃棄するときは、電池を取り外し、お住まいの自治体の区分に従ってください。
- 保証の期間と条件は、製品に同梱の保証書をご確認ください。

STEP 01

1 管理者暗証番号について

1.1 管理者暗証番号の役割

1. QR1 の再ペアリングや設定の変更をするときに入れる、12桁の番号です。
2. 番号は QR1 本体にも保存されます。
3. キーパッドでこの番号を押して、ロックを解錠することもできます。

> ⚠ **注意** 忘れてしまうと、お客様側では再ペアリングができなくなります。マスターキーと同じように、大切に保管してください。

STEP 02

2 届いた状態を確かめる

2.1 QR1 がすでに表示されているか見る

1. KEYVOX Basic（または WEB 管理画面 BACS）にログインし、組織を選びます。
2. デバイスの一覧に QR1 が表示されていれば、KEYVOX で設定済みで届いています。下の「KEYVOX で設定済みで届いた」のタブに進みます。
3. 表示されていなければ、「工場出荷のまま届いた（プラン B）」のタブに進みます。

> ⚠ **注意** 表示されているのに「新しいロックを追加」から登録し直さないでください。二重登録になり、設定に失敗して使えなくなります。



STEP 03

3 QR1 を登録する

届いた状態に合わせてタブを選びます。

設置する環境に合うものを 1 つ選んで進めます。

A PATTERN KEYVOX で設定済みで届いた

3.A1 登録とペアリングはし直さない

KEYVOX が出荷前に、QR1 の登録、管理者暗証番号の設定、ロック（PiACK II・BR1・WD1）とのペアリング、部屋への割り当てを済ませています。「新しいロックを追加」は行いません。お客様の作業は、管理者暗証番号をご自身の番号に変えることだけです。

> ⚠ **注意** 表示されているのに登録やペアリングをし直すと、設定に失敗して使えなくなります。わからない場合は KEYVOX サポートにお問い合わせください。

3.A2 管理者暗証番号を変える

使い始める前に、下の「管理者暗証番号を変える」の手順で、出荷時の番号からご自身の12桁の番号に変えます。「現在の管理者暗証番号」には、納品時のご案内に記載の番号を入れます。

3.A3 続きの作業

管理者暗証番号を変えたら、**インターネットにつなぐ（Wi-Fi・同期の設定）**に進みます。セサミのように現地でロック側の設定が必要な場合は、**QR1 LE とセサミをつなぐ**に進みます。

B PATTERN 工場出荷のまま届いた（プラン B）

3.B1 組織を選ぶ

1. KEYVOX サービスを申し込んだアカウントでログインします。
2. 左上のメニューから、利用する組織（施設名・企業名）を選びます。

> ⚠ **注意** 組織を選び間違えると、別の組織に QR1 が登録されます。必ず先に確かめてください。



3.B2 「BCL-QR1」を選ぶ

1. メニューの「新しいロックを追加」を押します。
2. 機種の一覧から「BCL-QR1」を押します。



3.B3 本体の QR コードを読み取る

1. QR1 の電源が入っていることを確かめます。
2. 「カメラを起動する」を押し、QR1 本体の正面にプリントされた QR コードを読み取ります。
3. 「BCL-QR1 ID」に値が自動で入ります。編集しないでください。

> **補足** 読み取れないときは「近くのBCL-QR1を検索する」で、まだ登録されていない QR1 を探せます。ただし複数台あると見分けにくいので、QR コードの読み取りをおすすめします。



3.B4 12桁の管理者暗証番号を設定する

1. 「現在の管理者暗証番号」に初期の管理者暗証番号（納品時のご案内に記載）を入れます。
2. 「新しい管理者暗証番号」に、決めておいた12桁の番号を入れます。
3. 再入力の欄にも同じ番号を入れ、「次へ」を押します。

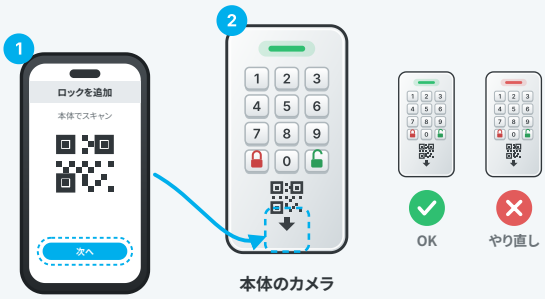
> **補足** 以前ペアリングして初期化していない QR1 では、「現在の管理者暗証番号」は前に設定した番号です。



3.B5 設定用の QR コードを本体で読み取る

1. アプリに出た「管理者暗証番号設定QR」を、QR1 本体のカメラにかざします。
2. QR1 の LED が緑に点いたら「次へ」を押します。

> ⚠ **注意** LED が赤に点いた場合は設定できていません。前の画面に戻り、管理者暗証番号を入れ直してください。



3.B6 途中でやめて最初からやり直すとき

この時点では登録はまだ終わっていませんが、QR コードを読み取った時点で管理者暗証番号は新しい番号に変わっています。最初からやり直すときは、「現在の管理者暗証番号」に新しく設定した番号を入れます。

3.B7 つなぐロックの種類を選ぶ

管理者暗証番号を設定すると、ロックの種類を選ぶ画面に進みます。扉に付けた機器を選び、続きは**QR1 と PiACK II・BR1・BX1・WD1 をつなぐ**（セサミは**QR1 LE とセサミをつなぐ**）で進めます。



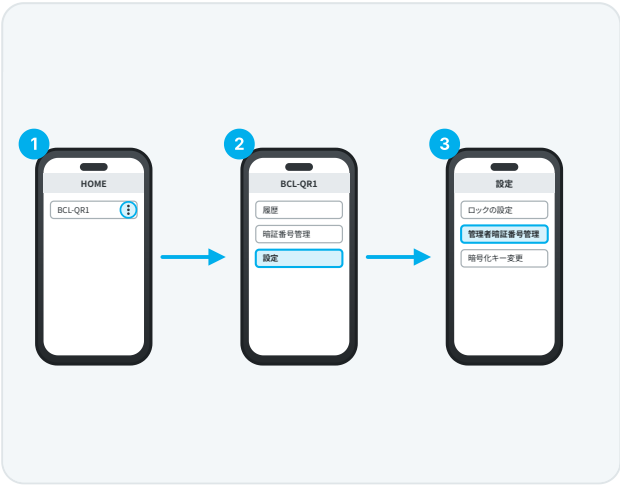
STEP 04

4 管理者暗証番号を変える

KEYVOX で設定済みで届いたときのほか、番号を変えたいときはいつでもこの手順で変えられます。

4.1 「管理者暗証番号管理」を開く

1. QR1 の「：」を押します。
2. 「設定」を押します。
3. 「管理者暗証番号管理」を押します。



4.2 いまの番号と新しい番号を入れる

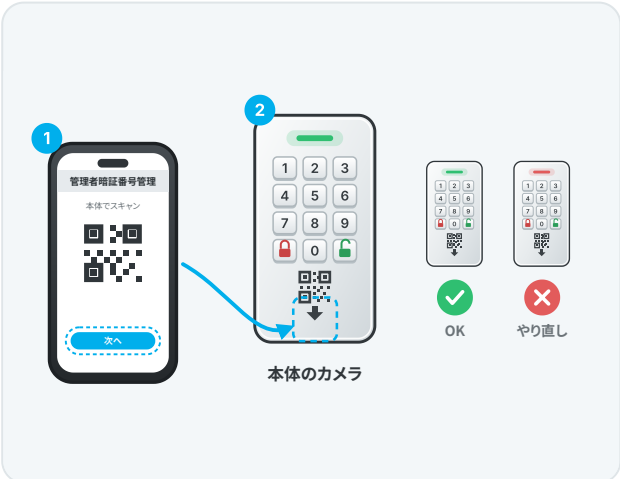
1. 「現在の管理者暗証番号」に、いま設定されている番号を入れます。
2. 「新しい管理者暗証番号」と再入力の欄に、新しい12桁の番号を入れます。
3. 「次へ」を押します。



4.3 変更用の QR コードを本体で読み取る

1. アプリに出た変更用の QR コードを、QR1 本体のカメラにかざします。
2. QR1 の LED が緑に点いたら、「次へ」を押して変更を終えます。

> ⚠ **注意** QR コードを読み取ったあと、必ず「次へ」を押してください。押さずに閉じると変更が終わりません。



STEP 05

5 管理者暗証番号を忘れたとき

5.1 サポートに問い合わせる

管理者暗証番号がわからなくなった場合は、ご自身で操作を進めず、KEYVOX サポート（support.keyvox.co）にお問い合わせください。

次にやること

インターネットにつなぐ（Wi-Fi・同期の設定） keyvox.co/manuals/qr1-wifi

APPENDIX — FAQ

よくある質問

このガイドの内容に関わるご質問です。すべての質問は Web 版（keyvox.co/manuals/faq）に掲載しています。

インターネット・同期

Q アプリから QR1 の設定をするとエラーになります。

管理者暗証番号の変更が最後まで終わっていない可能性があります。設定用の QR コードを QR1 に読み取らせたあと、緑の LED を確かめてから、アプリで必ず「次へ」を押してください。「次へ」を押さないと設定が保存されず、そのあとの操作がすべてエラーになります。

SUPPORT

手順でわからないことは、
サポートまでご連絡ください。

取り付け後の確認のご依頼や、機器の動作でお困りのときも、サポートポータルからお問い合わせいただけます。

サポートポータル

お問い合わせ・取り付け確認のご依頼

support.keyvox.co

Web 版マニュアル

最新の手順・PDF のダウンロード

keyvox.co/manuals

・本書の内容は改訂日時点のものです。製品の改良により、仕様・画面・手順は予告なく変わることがあります。
・本書の図はイラストです。実際の製品と細部が異なる場合があります。
・記載の会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

keyvox
ブロックチェーンロック株式会社

KV-A02　REV. 2026.11.10
© 2026 ブロックチェーンロック株式会社